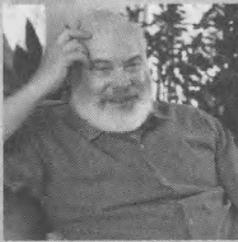


「地球交響曲第七番」 出演者 および 内容紹介



Spontaneous Healing
自発的治癒力

アンドルー・ワイル
Andrew Weil
統合医療医学博士



Let's ride on a bike.
自転車の未来へ

グレッグ・レモン
Greg LeMond
ツール・ド・フランス覇者



Native Science
昔の叢智は 未来の科学

高野孝子
Takako Takano
環境教育活動家



1942年アメリカ・フィラデルフィア生まれ。ハーバード大学卒、アリゾナ大学統合医学プログラム理事。世界各地の伝統医療と西洋近代医学を統合する「統合医療」の世界的第一人者。「人はなぜ治るのか」「癒す心、治る力」など、世界的ベストセラーの著者でもある。医学部時代、西洋近代医学の限界を痛感し、伝統医療の叢智を求めて、アマゾン奥地をはじめ、世界各地を旅し、薬草やシャーマニズムのフィールドワークを行う。彼の持つ経験と叢智は、医療の分野に止まらず、広くGAIAの「心」を知る上で、深い示唆を与えてくれる。今はアリゾナの砂漠地帯に住む傍ら、カナダB.C州の小さな島で、GAIAの「心」に沿った理想的なライフスタイルを求めて活動を行っている。

1961年アメリカ・カリフォルニア生まれ。標高3千メートルを超えるアルプスの山岳地帯から平野まで、4千キロの道のりを20数日間に渡って駆け抜ける自転車競技「ツール・ド・フランス」は、世界のあらゆるスポーツの中でもっとも過酷だといわれている。グレッグ・レモンは、1986年春、ヨーロッパ出身の選手以外で、史上初めてチャンピオンとなった。ところが1987年春、人気も実力も絶頂期にあったレモンは不慮の事故で全身に散弾銃を浴び、瀕死の重傷を負う。再起不能と言われる中、1989年、全身に銃弾を残したまま復帰。レース最終日フランスの英雄フィニョンを抜き、僅か8秒差で再びチャンピオンとなった。この日の奇跡のようなレモンの走りは、今も語り草となっている。2009年5月、次男を伴い日本の山岳地帯の聖地を訪れ、伝統工芸の匠達に会う自転車の旅を行った。

1963年新潟県生まれ。早稲田大政治学大学院修了、英字新聞記者を経て、ケンブリッジ大「環境と開発」修士、エジンバラ大教育学博士、アマゾン1,500キロカヌー下り、ベーリング海峡スキー横断など、数多くの冒険体験を持つ。1995年、男3人、女2人の国際混成チームで、人力と犬ぞりによる北極横断の旅を日本人として初めて成し遂げた。また、アラスカ・カナダの北極圏や南太平洋の小さな島に住む先住民の古老達と共に生活し、彼らの自然と共に生きる叢智を、現代の教育に活かす道を探り続けている。最近では「大地とつながる」教育をめざして、手作業による米作りなど日本の伝統的自然農法を軸に、人と自然のあり方を体験から学ぶプロジェクト「TAPPO南魚沼やまとくらしの学校」をはじめた。



霊性の原風景

神道の源流には、いまから5千年以上も前、わが日本列島に住み始めた祖先たちの、大自然の見えない力に対する畏れと感謝の想いがあります。日本神道における神とは、この世のすべてを生み出し、生かしながら続けている大自然の目には見えない力のことで。太陽や月、水、火、土、岩にも神が宿ると信じられてきました。標高2千メートルの聖地、弥山山頂で、深夜、吹き荒ぶ風と霧の中、火打ち石ひとつで行われる御神火拝神事、山頂近くの深い谷底で、地表に初めて湧き出した聖水を汲む神事、大祭の表舞台で使われる御神木、護摩木や神籠(ひもろぎ)を祈りと共に切り出す森の奥の神

事……これらはみな、原初の時代、私達の祖先が、木、火、土、金、水、という大自然の五大をいかに深く崇めて敬い、丁寧に扱ってきたかを示すものです。やがて時代は下り、稲作文化の渡来、神武天皇の日本国統一とともに、神事の形象はしだいに洗練され、原初の魂を保持しながら簡素で気品のある日本神道的美へと結晶していきました。「第七番」では、この日本神道的美とその背後にある自然観に触れることによって、私達の魂の内奥に眠っている”生かされている”という体感が甦ることを願っています。”生かされている”という体感が、”霊性”の源だと思ふからです。

塩谷式正心調息法講習会

主催：正心調息法ネットワーク <http://www.seishin-chosokuho.net/>

正心調息法は塩谷信男医学博士が提唱された腹式呼吸法。91才になってから同呼吸法に関する著作・講演等の普及活動を開始、この呼吸法が有効なことを証明する為に100才まで生きて見せると断言され、2002年に見事100才を迎えられました。2008年3月に106才7ヶ月10日で逝去。

正心調息法は腹式呼吸の中に「想念」「内観」という言葉の力かイメージの力を取り込むことによって、自らの健康だけではなく願望実現も図ってしまう手法。健康面では「ラジコ」反応(思い込み反応)を強化する手法であると言えます。博士自ら、白内障や前立腺肥大をこの呼吸法だけで治してしまった経験をお持ちです。私も花粉症を治した経験があります。

この呼吸法をお伝えするための講習会を東京を中心にして全国でも開催しています。ご興味のある方はぜひ上記公式サイトにて日程の確認をお願いします。

基礎講座 毎月2~3回開催

(講師：岩崎雅樹)
塩谷博士本人ではない以上生じてしまう限界は踏まえ、できるだけ正確に正心調息法の基本的なやり方をお伝えしていきます。実修を基本においています。受講は1回が基本、あとは自修という形を採ります。

イメージ力強化コース 毎月1回開催

(講師：鈴木美穂・岩崎雅樹)
イメージ力(内観)が苦手という方が多くいます。しかしイメージ力は誰でも持っています。このコースでは誘導瞑想を使って、皆さんがちゃんとイメージできる力を持っていることを確認していきます。

番外編

風のワークpetit

毎月1回開催
講師：鈴木美穂
正心調息法とは直接関係は有りませんが、要望も少なくないので、ご興味がある方を対象に「退行催眠」のお気軽体験コースを設定してみました。イメージ力強化コース設定日を利用した、1時間の体験コースです。 <定員5名>

- 基礎講座 初回 3000円 (2回目以降2000円)
- イメージ力強化C 初回 4000円 (既受講者 3000円)
- 風のワークpetit 5000円



岩崎雅樹



鈴木美穂